

2021/9/29

春色デイサービスをご利用中のお客様・関係者の皆様へ

いつもお世話になっております。近頃はガソリン代の高騰が目にとまりますが、今世界的にエネルギー供給が不安定になってきております。これは昨今の社会情勢によるもののようですが、私達民間人にも何らかの影響が出てくる可能性がございますので、差し出がましく恐縮ですが、念のため注意喚起をさせて頂きたくお手紙をお送りしました。

9/27 <https://jp.reuters.com/article/britain-truckers-idJPKBN2GN0ZZ> (ロイター)

イギリスでは9割のガソリンスタンドでガソリンが在庫切れとなり、民間人がパニックに陥っているようです(民間人のパニックによる在庫切れと言い換えることもできる)。主な原因はガソリン輸送を担うトラックドライバー不足とのことですが、これ以前よりエネルギー関連企業が仕入れ値の高騰から相次ぎ倒産していることがイギリス国内で問題視されておりました。

9/28 <https://news.yahoo.co.jp/articles/a327c91cf868089b8d013ffd959a3551adfff955> (産経)

中国では電力不足により大規模な停電が発生している模様です。主な原因はCO2削減をかかげる政府の政策であるとされますが、石炭の値上がりで供給不足に陥っているのは間違いなさそうです。

現在日本においても、プロパンガスの仕入れ値は2~3倍(東日本大震災時の水準)となっており、ガソリン価格の高騰にも歯止めがかかっていません。高騰の影響が我々にダイレクトに来ないのは、恐らく日本のエネルギー関連会社さんが赤自営業で頑張っているからなのでしょう。

食品加工にも、肥料の製作にも、輸送にも、発電にも、全てに石油(石油ガス)やそこから派生するCO2やプラスチック等が必要になります。

何も起こらないのが一番良いことなのですが、現状ではエネルギー需要の高まる冬に向けて何が起こるか分かりませんので、今のうちから念のために備えをしておくのが得策かと思います。

なぜなら、万が一パニックになってから慌てて買い込むことは迷惑行為な上にパニックを助長することになりますが、パニックに陥る前からの節度ある備蓄は健全な行為となるからです。節度ある量ならば、何事もなくとも大きな出費にはなりません。

まずは各家庭で食料品の備蓄・防災対策に加え、防寒対策も今一度見直しておきましょう。

厚木市岡田 4-22-33
春色デイサービス
大塚啓介